

## (専門分野)

授業科目	看護の展開方法	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.対象の持つ健康上の問題を明らかにして、その問題を解決するための系統的で意図的な思考過程としての看護の展開方法を理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	看護過程の基盤となる考え方	1.クリティカルシンキング 2.リフレクション(内省・省察・熟考) 3.臨床判断モデル 4.看護モデルとアセスメント分析		講義	教員
2~7	アセスメント	1.看護診断過程 (脳梗塞を患う対象の事例) 1)系統的情報収集 (1)観察含む (2)情報の種類(O データ、S データ) 2)データ収集法 3)情報の分類・整理 4)情報の分析方法 (原因・現状・成り行きの推測・判断) 5)総合 6)全体像の把握		講義 演習	教員
8~11	看護問題の明確化	1.看護診断の定義 1)看護問題の明確化(看護診断、共同問題) 2)優先順位の決定		講義 演習	教員
12~13	看護計画	2.看護実践過程 1)目標設定・計画・実施 (1)期待される成果の明確化 (2)看護計画の立案		講義 演習	教員
14	看護の実施及び評価	2)評価・修正 (1)評価の方法 (2)対象の日々の健康状態の変化に合わせた計画の修正 (3)期待される成果や患者の反応に合わせた計画の修正		講義 演習	教員
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 50点 課題 50点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[2]基礎看護技術 I 看護診断ハンドブック		